

付知峡自然休養林

裏木曽県立自然公園内にある付知川源流域の通称「付知峡」に所在しています。休養林の中心部を岐阜県の名水50選に選ばれた「青川」とも呼ばれる清流付知川が流れ、高樽の滝や赤石渓谷などの滝や淵が数多くあり、深山の情趣に満ちた森と渓谷はすばらしい自然の景勝地で、森林浴の森100選にも挙げられています。

春は新緑やヤマザクラ・シャクナゲ、夏は渓谷と数多くの滝に涼味あふれ、秋は清流に映えて美しい紅葉と、まさに山紫水明の美を誇る自然公園です。



渡合三滝
(木曾越の滝・親滝・子滝)

どあいの森遊歩道

スタート

■ 渡合温泉

付知川の最上流に湧く秘湯。電気が通じないため夜はランプを灯すので「ランプの宿」とも呼ばれています。泉質はアルカリ炭酸泉で胃腸病、リウマチに効果あり。山菜や郷土料理が自慢



高樽の滝
至R256・257→

■■■■ → コース

どあいの森 2.1km



■ 高樽の滝 ★

裏木曽の深山から流れ出た高樽谷は、最後に落差21mの滝となって付知川へ合流します。森の静けさを打ち破るかのように、ごう音をたてながら勢いよく落下する勇壮な滝です。



● アクセス

- マイカー
 - 中央自動車道 中津川IC→R256・R257→中津川市付知町→渡合温泉
- 公共交通機関
 - JR中央本線 中津川駅→北恵那バス→付知峡口→タクシー→(40分)→渡合温泉